

BIG BEN

- p1 日本クラブ周辺ガイドツアー
- p2 写真探訪：ブリックレーン
- p3 領事だより：Q & A
- p4 クリサンシمام・カップ結果
- p5 ジャパン祭り
- p6 クラブサロンの御利用を
- p7 エッセー：マインド・ザ・ギャップ
- p7 大谷医師紹介
- p8 日本クラブ総会案内

会員サービス委員会主催

サウスバンク歴史探訪散策ツアー

7月号と9月号の「びっぐべん」で、サウスバンクと呼ばれる日本クラブ周辺エリアについて特集した。サウスバンクは日本語のガイドブックにも記事が少ないので、日本クラブ会員サービス委員会では、このエリアを会員に紹介するため、サウスバンクに点在する歴史的建物を徒歩で巡る「サウスバンク歴史探訪散策ツアー」を9月5日(土)、12日(土)、26日(土)に開催した。25名ずつ2回の開催で募集したところ、100名以上の参加希望者があったため、30名ずつ3回に拡大して開催した。

ご案内役はペンネーム「寅七」として「英国ニュースダイジェスト」に連載を執筆するガイドさんに引き受けて頂いた。2時間で約20箇所を巡る散策ツアーは3回とも大好評で、委員会では恒例開催も検討している。歴史漫談のようなガイドさんの軽妙な語り口に笑顔の絶えないツアーとなったが、詳しい内容はこれから参加する方々のお楽しみに残しておいて、今回はツアーの様子を簡単に紹介するに留めたい。

◆週末のサウスバンクを歩く

参加者は日本クラブ会議室に集合して概要説明を受けた後、散策ツアーに出発した。平日はスーツにネクタイ姿が目立つサウスバンクも、週末は観光客や家族連れで賑わう。参加者は、中世から残る区画に鉄道の高架が入り組んだ複雑な市街地を縫うようにして進む。ツアー・コースはガイドさんが最短で歩けるように周到に練っているので無駄がない。

ガイドさんが最初の建物の前で説明を始めると、参加者はすぐにガイドさんの巧みな話術に引き込まれ、周囲の雑踏に紛れて説明を聞き漏らすことがないように、利



ピカデリー・サーカスと大英博物館を結ぶ道路に名前が残るシャフツベリー卿が建てた小学校の前で説明を聞く参加者たち（撮影：小林俊晴）

き耳をガイドさんに向けたり、首を伸ばしたりし始めた。何しろガイドさんの話が面白く、誰かに得意げに話したくなるような内容ばかりなので、参加者は熱心にメモを取ったり、建物や看板の画像をデジカメやスマホに収めるのにも忙しくなった。

◆シティとサウスバンク

サウスバンクは、東西に流れるテムズ河を挟んで、北に位置するシティのちょうど南にあり、シティが厳格なルールを守りながら発展したのとは対照的な歴史を持っている。サウスバンクは、シティの財力を背景にした繁華街として、労働者の居住地として発展し、ロンドン橋のたもとにある英国最古の食料市場は、バラ・マーケットとして現在も多くの客で賑わっている。シティとの対比で光と影のように称する向きもあるが、サウスバンク

(2面へ続く)

はそうした自由闊達で雑多な背景のもとで、シェイクスピアに代表される豊かな大衆文化が花開く土壌ともなったのだ。

◆ロンドン橋落ちた？

ガイドさんの淀みない話は、目の前の建物の説明だけに留まらず、誰もが何気なく知っていたり、関連があるとは考えてもみなかった馴染みのある人物や、歴史上の出来事と繋ぎ合わされていく。チョーサー作「カンタベリー物語」の一行が旅立ったのは、「びっぐべん」9月号でも紹介したThe George Innの裏手にあった宿だが、一行がなぜ巡礼の旅に出たのか、それが日本語でも歌われる童謡「ロンドン橋落ちた」に関係があったと聞かされると、参加者からは驚きと感嘆の声が上がる。今やインターネット上には情報が溢れ返っているが、卓越したガイドさんの手に掛かると、誰もが知っている知識の断片が、目の前の建物にタペス

トリーとなって投影されるようだ。パブの片隅でシェイクスピアがエールビールに舌鼓を打つ姿が目には浮かび始めた。

◆目からウロコ

知ってるようで知らなかった話の連続に、参加者の頭は歴史で埋め尽くされていく。たかだか500m四方を歩いただけなのに、参加者が垣間見た歴史は、東ヨーロッパから北米大陸、果ては世界一周へと広がって、エリザベス1世が地球儀に手を載せる肖像画に辿り着く。2時間近く歩き続けているのに知識欲の興奮からか自然と足取りが軽い。いつしか一行は、ミレニアム・ブリッジを渡ってセント・ポール大聖堂の前に出た。ここでも目からウロコの話が次々と披露され、大聖堂建立の由来が明かされる。もともとロンドンは様々な時代の建物が混在する街だが、2時間の散策ツアーの参加者たちは、千年を超える時空を旅したのかも知れない。

写真探訪 Around London

【Brick Lane】



地下鉄オールド・ゲート・イースト駅の近くにブリック・レーンという南北に伸びた細長い道がある。南半分はインドカレーの専門店が並び、北半分はギャラリーや洒落たファッションの店がひしめきトレンドイナな街になっている。南のカレー街は別名バングラ・タウンと呼ばれており、バングラデッシュからの移民が多い。レストランだけではなく、食料品や民族衣装を売るスーパーもある。歩いている人もバングラデッシュ人が多く、気が付くと道路標識もベンガル語になっている。ちなみにイギリスのインドカレー・レストランは料理人も含めてほとんどがバングラデッシュ人の経営だ。イギリスに来たインド人にはシェフは少なく、昔からバングラデッシュ人が料理を引き受けていたのが理由のようだ。

(撮影：加藤節雄)



よくある大使館領事班への質問（その1）

大使館領事班業務で、在留邦人の皆様から多く質問される事柄につき、Q & A形式でご案内します。

なお、詳細については、当館ホームページをご覧ください。また、当館へ電話でお問い合わせください。

◆当館ホームページ:

<http://www.uk.emb-japan.go.jp/jp/>

◆電話: 020-7465-6565

Q1 もうすぐパスポートの有効期限が切れそうです。新しいパスポートに切り替えたいのですが、戸籍謄（抄）本の提出は必要ですか。

（答） 有効期限内の切り替えで、氏名や本籍地に変更がなく、申請書に本籍地が地番まで記載できる場合は、戸籍謄（抄）本の提出を省略することができます。但し、有効なパスポートを所持していない場合や、氏名や本籍地の記載事項に変更がある場合のほか、必要に応じ当館が提出を求める場合には、6か月以内に発行された戸籍謄（抄）本が必要です。

Q2 結婚して姓と本籍地が変更になったのですが、パスポートを作り直す必要がありますか。

（答） 現在は、お持ちのパスポートの追記ページに新しい氏名と本籍地を記載して処理することはできなくなりました。氏名または本籍地に変更が生じた場合、新しいパスポートまたは記載事項変更旅券を申請できます。記載事項変更旅券とは、現在所持されているパスポートと有効期間満了日が同一となるパスポートを新しく発行するものです。記載事項変更旅券は手数料が10年旅券の半分以下ですので、残存有効期間によっては記載事項変更旅券の方がお得な場合もあります。

Q3 子供のパスポートの受け取りを親が代理で行えますか。

（答） パスポートの名義人が申請者ご本人であることを確認する必要があるため、受け取りには、お子様の場合でも必ず申請者ご本人に来ていただく必要があります。

Q4 パスポートの査証ページが無くなってしまいました。どうすれば良いですか。

（答） パスポートの査証ページが無くなった場合は、査証ページを増補するか、そのパスポートを返納して新しいパスポートを作る方法があります。但し、査証ページの増補は、査証ページの残りの有無に関わらずいつでも行うことができますが、同一パスポートでは、1回しか行えません。

Q5 日本にいる親が死亡し、司法書士事務所より、日本から送られてきた遺産分割協議書に印鑑証明書を取るよう言われたのですが、大使館で発給してもらえますか。

（答） 当館で、日本の市区町村役場が発行する印鑑証明書に代わる書類として「署名（及び拇印）証明書」を発給しています。

Q6 英国滞在許可証の更新手続きに際し、ホームオフィスから出生証明書を提出するよう言われたのですが、大使館で証明書を発給してもらえますか。

（答） 戸籍謄（抄）本を添えて当館に申請いただければ、英文による「出生証明書」を発給します。





JET 帰国者歓迎会

英国の大学卒業者を日本に派遣し英語教師助手をしたり地方の国際交流事業の一翼を担ってもらう JET プログラムはすでに 28 年目を迎えるが、今年任務を終えて帰国した帰国者を歓迎するレセプションが 9 月 25 日（金）ロンドンのアジアハウスで行われた。今年帰国した JET30 名を含め、関係者約 130 名が参加、日本大使館の浅利秀樹公使、ジャパン・ソサエティーのデイビッド・ウォーレン会長から歓迎の挨拶があった。また、JET 帰国者同窓会会長のセラ・パーソンズさんからは同窓会への入会の誘いがあった。
 (写真①パーソンズ JET 同窓会会長)



日本庭園の清掃作業

毎年恒例になっているロンドンのシェ

パーズブッシュにあるハマースミス公園日本庭園のボランティアによる清掃作業が 10 月 11 日（日）に行われた。今年は日本クラブ（日英交流促進委員会）からの子供を含め総勢 23 人へのほるボランティアを含めて約 50 名が、腰までの長靴をはいて池に入って夏の間繁殖した藻を取り除いたり、灌木や竹やぶの剪定、ゴミや落ち葉を集めたりして、午前中 2 時間、午後 1 時間の清掃作業に汗を流した。庭園の所有者であるハマースミス&フラム区からはウマー区長が、また日本大使館からは浅利秀樹公使が特別参加、ボランティアの人たちの労をねぎらい、滝のそばに桜の植樹をした。この日本庭園は 1910 年の日英博覧会の際に造園されたもので、英国最古の公共日本庭園とされている。日本クラブはこの清掃作業に毎年昼食の弁当と水を提供して

おり、今年はボランティアでも大きく協力した。(写真②③)



クリスティーズの競売見学

どんどん値がつりあがっていくオークションは、実際に競売に参加しなくても見ているだけで楽しいものだが、そんなイギリスの伝統的なオークションを見学する会が日本クラブ日英交流促進委員会の企画で実現した。10 月 14 日（水）サウス・ケンジントンのクリスティーズで行われた日本の戦後美術・現代アートのオークション「Asobi」に日本クラブ会員が招待され、次々と競売にかけられる絵画のオークションを見学した。11 月 11 日（水）にも、日本美術コレクション（主に漆器、陶磁器の名品）のオークションがクリスティーズのメイフェア会場であり、日本クラブ

クリサンシمام・カップ

日本クラブがカップを再保持！

1924 年からの伝統を誇る日本クラブとメイドンヘッド・ゴルフクラブとのゴルフ対抗戦「クリサンシمام・カップ」が好天に恵まれた 10 月 4 日（日）、メイドンヘッド GC で行われ、結果はお互いに 2 勝 2 敗 2 引き分けと

なり、昨年に引く続き同点となった。ルールにより前回の優勝者がカップを保持することになっており、一昨年勝利している日本クラブが今年もカップを保持することになった。

プレー後のディナーでは両キャプ

テン、Jim McGillさんと田邊邦彦領事の挨拶とともに楽しい懇談となり、引き続き友情を深めることとなった。



マックギル、田邊両キャプテン

短 信

COMMUNITY PLAZA



では見学会を予定している。(写真④)

加藤節雄氏に外務大臣表彰

日本クラブ理事の加藤節雄氏が外務大臣表彰を受け、10月13日(火)に駐英日本国大使公邸で表彰式があった。英国のニュース、トピックス等を新聞、雑誌、TV、自著などの日本のメディアを通して日本国民に紹介したこと、「日英タイムズ」を発行し在英日本人社会のニュースを在英日本人に伝えたり、「びつぐべん」編集長として会員に有益な情報を提供して日本人社会に貢献したこと、リーチ工房修復やハマースミス公園にある日本庭園を修復するなどして日英交流に貢献したこと等の功績が

認められた。加藤氏の著書のひとつ「大人のロンドン散歩」は役に立つとの評判である。表彰式の後のレセプションでは石川博紳日本クラブ会長が乾杯の音頭を取った。(写真⑤加藤夫妻と林大使夫妻、日本大使館提供)

ハイパージャパン・クリスマス

今年のハイパージャパン・クリスマスは11月27日(金)～19日(日)の3日間、ロンドンのイーストエンドにあるタバコ・ドックで開催される。スシ・アワードが復活、また新しく酒カクテル・コンペティションも行われる。(写真⑥酒カクテルのイメージ)

● Hyper Japan Christmas Market

Tobacco Dock: Wapping Lane
London E1W 2SF

www.hyperjapan.co.uk

日英音楽協会クリスマス・コンサート

恒例の日英音楽協会(ジョナサン・グレゴリー指揮)のクリスマス・コンサートが開催される。今年はバッハの「マニフィカート」を始め、クリスマスキャロル、声楽ソロ、楽器ソロ等が演奏される。

日時: 12月5日(土) 午後5時開演

会場: St Johns Wood Church

地下鉄: St Johns Wood (Jubilee Line)

入場料: £15, £10 (Con £7)

www.ukjapanmusicsociety.org

* * *

第7回ジャパン祭り

今年第7回目になるジャパン祭りが9月19日(土)ロンドンのトラファル



ガー広場で開催された。今年はラグビーのワールドカップで日本チームの健闘が期待されたこともあって、折から訪英中の日本ラグビーフットボール協会名誉会長の森喜朗元首相を特別ゲストに迎え、鏡開きが盛大に行われた。日本クラブは祭りの主催団体の一部として、当日会場でのボランティアを14名供出した。(写真: 森林正彰氏提供)



こんなに使い道のあるスペース

貸し会議室を利用しよう!

ロンドンには日本企業を始め、日本の組織や団体がたくさんあります。そういった人たちはいつも会議室やセミナーを開く場所、催し物を開ける会場を探しています。日本クラブはそんな人たちのために、会場を提供しています。日本クラブの大小3つの会議室は仕切壁が稼働式ですので、参加人数に合わせていろいろな組み合わせが出来ます(下図参照)。

例えばある勉強会では参加人数が10人前後ですのでAかCの会議室を使うことにしています。また引越の会社はロンドンに新たに来た人たちを対象にロンドンセミナーを開催していますが、人数が多いのでA B Cの会議室を繋げて利用しています。講演会や新製品説明会もよく開かれます。各部屋にスクリーンが備えられており、ラップトップやプロジェクター、ワイレスマイク、WiFiの設備もあります。全会議室を使えば着席で60名ほど収容できます。

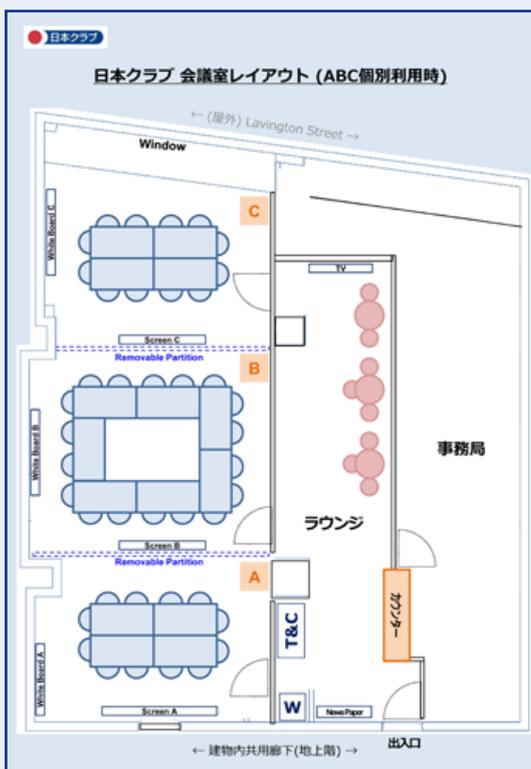
その他一日の催し物を開催する会社もあります。例えば某水産会社は全会議室を土曜日一日借り切って魚の販売をしています。この日は日本クラブは魚市場の様な雰囲気になります。ご婦人方のために美容講習会を開催する化粧品会社や、男性のためには紳士服の注文会を開催するテー



ラーもあります。

また日本クラブ会議室は県人会や同窓会にも適しています。外部からのケータリング・サービスを受けることが出来ますので飲食も出来ます。これから年末にかけて年次総会や忘年会の季節です。幹事の方々には是非日本クラブのご利用をお勧めいたします。

日本クラブ会議室は会員であれば誰でも利用できます。詳しい利用規定は日本クラブホームページ(www.nipponclub.co.uk)か事務局(TEL:020-7921-9490)へ。



貸し会議室利用時間・料金					
	平日			土 曜	
	自 至	10:00 13:30	14:00 17:30	18:00 20:45	10:15 12:45
A or C (各 12 名)	£61	£61	£55	£44	£44
	£122		£116	£88	
	£117				
B (18 名)	£66	£66	£60	£60	£60
	£132		£126	£120	
	£192				
A + B or B + C (各 26 名)	£127	£127	£115	£104	£104
	£254		£242	£208	
	£369				
A + B + C (各 34 名)	£188	£188	£170	£148	£148
	£376		£358	£296	
	£546				



マインド・ザ・ギャップ

「日本人は何を考えているのかわからない」とは、外国人が不思議の国日本を述べる際によく登場するコメントです。この原因の一つに、表情と言っている内容のギャップが挙げられるでしょう。

日本人は口では「いやあ、大変困りました」と言いながら、顔は笑っていることがあります。そのため、相手の外国人は日本人が本当に困っているのか、口で言っているだけで、そう困っていないのではないかと感じてしまいます。そうすると、日本人の側には「真剣に問題に対処してもらっていない」と不満が残ります。このコミュニケーションの行き違いを正すには、困っている時には、眉根を寄せて、声も落として、相手の目を見ながらしっかりと訴える訓練が必要です。

逆のケースもあります。校則を破ったため、イギリス人教師が真剣に注意しているにもかかわらず、日本人生徒が目をそらし、英語がわからないこととばつが悪さからへらへらしていると、「まじめに受け止めていない」と、先生の怒りの感情の火に油を注ぐことになってしまいます。

元来日本人は相手の感情を損ねないように気を配ってきました。よくとらえられれば、それは「アルカイツク・スマイル」のごとく、美しい微笑として称えられます。しかしそれはまた、誤解を招く原因ともなります。英語を話す

時には、明治初期に「言文一致運動」が行われたように、「言顔一致運動」に励む必要がありそうです。

このスキルは、イギリスに滞在する時だけでなく、実はまだ言葉を覚えてたての子供を育てる時にも有効です。「だめ」という時は怖い顔で、褒める時は笑顔で、親の言っている内容と表情が一致していることが、子供の理解を促進します。もし口では「だめ」といいながら、顔が笑っていると、「だめ」という言葉の力が減ってしまいます。言葉を無視して、ダメな行動を取り続けるかもしれません。一方、「すごいね」と褒めても、顔が笑ってなければ、「喜んでもらえていない」と受け取ってしまいます。肯定的な気持も、否定的な気持も「言っているのに伝わらない」場合は、言葉と表情が一致していないか、振り返ってみてください。言葉と表情が一致しない環境で育っていくと、自信が持てず、相手に対して疑心暗鬼になったり、相手の顔色を窺って生きる態度につながってしまいます。

イギリスに滞在するのを機会に、自分の言葉と表情が一致しているかどうかを点検し、より率直に、自由に生きるきっかけになればと思います。地下鉄の駅で「マインド・ザ・ギャップ」と聞かたびに、言葉と表情のギャップにもご注意ください。



診療所：小田木先生の後任は大谷先生



日本クラブ診療所の小田木勲医師の帰国に伴い、後任に大谷圭(けい)医師(一般診療・内科)が着任し、9月より診療を開始している。大谷先生は日本では10年以上救急医療の専門家として診療にあたってきた。「救急と

言うと集中治療室とか緊急手術の緊迫したイメージが強いと思いますが、その守備範囲は広範です」と言う。運ばれてくる患者は各専門医を訪ねてくるわけではないので、その場で即判断して治療をしなければならない。外科治療が必要な場合もあるし、内科、精神科の場合もある。

要するにあらゆるケースに対応しなければならない。

もちろん日本クラブ診療所では救急を扱っているわけではないので、その必要はないが、「私の経験が役に立てば嬉しい」とオールラウンダーとしての気概を示す。

ロンドンには前から来たいと思っていた。先進国として、また世界のリーダーとして確固たる位置を占める英国にはある種の憧れを持っていた。これから英国の医療制度の長所を学びたいと思っている。

日本にいたときには鉄道ファンで、各地の鉄道を乗り回すのが好きだった。イギリスには保存鉄道がたくさんあるが、取りあえずはロンドン周辺の鉄道に乗りたいと思っている。家族は夫人と男児(9歳)。

(文・写真 加藤節雄)

2015 年度日本クラブ総会

日時：12月10日(木) 16:00

会場：日本クラブ大会議室

出欠届はメールにてご返信いただきます。総会の詳細はメール配信にてお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。



日本クラブ理事の交代

◆無任所：有馬 純氏より坂口利彦氏へ(ともにJETRO)



新規加入の法人会員

◆日東工器イギリス事務所
NITTO KOHKI CO. LTD.



日本クラブ・ゴルフ同好会

◆月例会：開催中
◆会 場：Maidenhead Golf Club
◆問い合わせ：☎ 07810-545023 (西川)
charles.nishikawa@btinternet.com
随時入会受付中(申し込みはHPから)



日本クラブ・ブリッジ会

◆例 会：毎週木曜日(11:30am開始)
◆会 場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
(http://ycbc.co.uk/)
◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com(榎枝)
見学者歓迎



日本クラブ・グリーンコース

◆練習日：毎週月曜日(10:15~12:30)
◆会 場：Trinity Church, Golders Green
◆問い合わせ：sachiko@teranaka.net
(寺中佐知子)



日本クラブ囲碁会

◆例 会：毎週土曜日(12:00~23:00)
◆会 場：Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より
直進2分
◆問い合わせ：☎ 07956-594040(田中)
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を!

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大寺院のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々のショップやレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な距離にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ(www.nipponclub.co.uk)の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

*建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。(会員証の提示を求められることもあります)
*閉館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street
Southwark, London SE1 0NZ

TEL: 020-7921-9490, Email: jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜~金曜：午前10~午後9時(事務局は午後6時まで)

土曜：午前10時~午後4時(事務局は休日)

日曜・祭日は休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- ◆運動会・文化祭などの行事
- ◆きめ細かな進路指導・進路講演会
- ◆英語検定や漢字検定の実施
- ◆放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- ◆整った学習環境
- ◆英会話や英語活動
- ◆現地校との交流
- ◆通学バス利用可



ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- ◆毎週土曜日午前中授業
- ◆校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- ◆小・中・学部・高等部(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- ◆日本語科(日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置)
- ◆授業回数年間約40回

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145



旅行保険で
キャッシュレス

●日本クラブ 東京慈恵会医科大学からの派遣医師が常勤。在英日本企業300社以上がサポート。

NIPPON CLUB メディカルクリニック

当診療所は、ロンドンでも最新設備を誇るプライベート病院のHospital of St. John and St. Elizabeth(北診療所)とParkside Hospital(南診療所)内にあり、緊密な提携関係のもと同病院施設の利用・入院手続き等ができる上、必要があれば同病院をはじめ英国の専門医をご紹介します。

- 東京慈恵会医科大学海外派遣機関
- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断随時実施
- 婦人科検診随時実施



内科
小児科
一般診療

www.nipponclub.co.uk/clinic

北診療所 020-7266-1121

南診療所 020-8971-8008